

ふれあいひろば

松川町社会福祉協議会 TEL 0265-36-3778 編集・発行 ボランティア連絡会 編集部

*ボランティアだよりは皆様からご協力いただいた共同募金配分金で発行しています。

飯伊ブロックボランティア交流研究集会 開催

「できる人が、できる事を、できる時に」

会場 豊丘村交流学習センター “ゆめあるて”



オープニングセレモニーは豊丘太鼓の皆さん
力強い演奏で会場を盛り上げてくださいました



コーディネーターの今村光利さんがボランティアに
大切なことを教えてくださいました

2月8日、飯伊ブロックボランティア交流研究集会が、豊丘村交流学習センター「ゆめあるて」で開催され、町内のいくつかのグループの皆さんと参加して来ました。

発表に先立ち、持ち寄り特産市場が開かれ、松川高校生も東北支援物資の販売を行いました。活動発表では、「私の居場所、私の出番」をテーマに3つのグループの発表があり、中には35年もボランティア活動している方の発表もあり頭の下がる思いでした。コーディネーターの先生のお話もあり、こうなったらいいなという夢をもつ事。そしてやってみたいという気持ちが行動を起こすきっかけとなり、「できる人が、できる事を、できる時に」これが長く続けるコツだと改めて思いました。

ボランティア連絡会 佐々木 孝子



ふれあいサロンはいいなあ！

竹内 恵美子



雪も少なく、水不足が心配される令和2年2月8日、豊丘村々ゆめあるてを会場に、飯伊ブロックボランティア交流研究集会在開催されました。

豊丘村のサロンでは、年長者から裁縫や郷土料理を教えて頂いたりと情報交換の場。0才〜90才を対象に、男性も参加しやすい様に、写真や万葉集の講師をして頂く下條村サロン。福祉体験、収集活動、五平餅作り、出合いとふれあいの場を提供して35年の飯田・伊賀良サロン。

本来のサロンのあるべき姿を発見し、感動のひとつときました。



◀毎年大人気の持ち寄り特産市場は大賑わい！



▶松川高校ボランティア部の皆さんも出店してくださいました

飯伊ブロックボランティア

交流研究集会に参加して 宮下 千波



▼3つのグループが「私の居場所 私の出番」をテーマに活動発表を行いました



飯伊のボランティア三百名が参加して、二月八日豊丘村「ゆめあるて」で研究集会在開催されました。

17団体が出店した「持ち寄り特産市場」には、手作り手芸品・菓子類など様々なものが販売されており、大賑わいでした。

午後は「私の居場所 私の出番」をテーマに、豊丘・下條・伊賀良のサロンの体験活動が報告されました。

歳をとっても、自らの可能性に挑戦し、居場所と出番のある地域を目指した、下條の「めだかカフェ」の活動が、興味深く、今後の活動の参考になりそうです。



いちごサロン

令和2年度いちごサロンの開催日程が決まりました!

月	日
令和2年4月	15日(水)
5月	15日(金)
6月	12日(金)
7月	15日(水)
8月	19日(水)
9月	11日(金)
10月	15日(木)
11月	13日(金)
12月	11日(金)
令和3年1月	15日(金)
2月	12日(金)
3月	12日(金)

いちごサロンは、毎月1回、15日を基本に、まつかわ・すたいるプラザ「ぷらっと」で午前10時15分～午後0時30分まで開催しています。

いちごサロンでは自分の趣味や特技を活かして展示やステージ発表をすることができます。「展示してほしいものがある!」「演奏を聴いてほしい!」など興味のある方は社協までご連絡ください(*^_^*)

いつ来ても、いつ帰ってもいいあったかいサロン。子どもさんから大人までどなたでも大歓迎です。ぜひいちごサロンへおでかけください。



※会場等の事情により予定が変更する場合もございます。

※ふれあいサロン等でまとまって来ていただく際は、事前に事務局 松川町社協(36-3778)までご連絡ください。

きっかけの会

手作り背もたれカバーのプレゼント

ボランティアアグループきっかけの会は、月に1回ふれあい工房でぞうきんや箸袋など社協で依頼したものを作ってくださっています。

今回は、ひまわり荘のお元気デイサービスで使っている背もたれカバーを新しく作っていただきました。利用者さんは「生地がステキで気持ちがいいなあ」

「ふかふかしていて背中が痛くならん」と大変喜んでいらっしやいました。きっかけの会の皆さんありがとうございました。

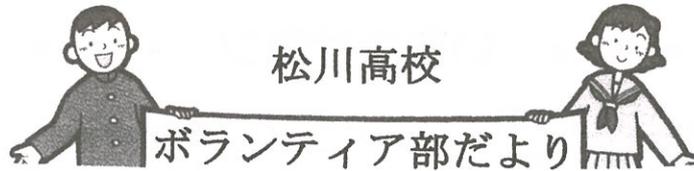


【第38回福祉を考える集会】

開催延期のお知らせ

2月29日(土)に開催を予定しておりました第38回福祉を考える集会ですが、新型コロナウイルス感染拡大の状況を鑑み、開催を延期させていただきます。今後の開催日程等は未定です。

何とぞご理解を賜りますようお願い申し上げます。



松川高校



ボランティア部だより

東日本大震災後から継続している東北支援交流活動で「パチュニア」の苗を育てて頂いたり、支援物資のご協力、また、災害ボランティアセンター立ち上げ訓練や高齢者宅へのボランティア、ふれあい広場、東北支援物資の販売などの、松川町杜協様の行事に参加させて頂きました。

今年度、2つの全国大会に出場し、日頃の松川の皆様との活動に関して発表する事ができました。今年度もお世話様になりました。



3月・4月のボランティア予定

	* 3月 *	* 4月 *
いとしい会	随時(要請のあったとき)	
おもちゃ図書館	感染症対策のため中止	25日(土)
ゆきわり草(お弁当配り)	(月)~(金) 毎日	(月)~(金) 毎日
スイートボイス(朗読分担例会)	27日(金)	28日(火)
ぼっかぼかの会(高齢者世帯の支援)	随時(要請のあったとき)	
ノタンの会	感染症対策のため中止	7日(火)・21日(火)
2.3gせつげんの会	毎週火曜日	



※都合により日程を変更することがあります。



北原 紀子

92才になった義母は、認知症で歩行器を使って生活している。又、我が家には次男が高校生
の時に拾ってきた2匹のおばあさんねこがいる。
義母は時々こんな事を言う。「家のねこ達は
やせ細って、毛並みが悪いしみずぼらしくなっ
ちゃったで、かつおぶしを買ってきて、たくさ
んご飯をやったらどうな」。そこで私「それで
も家のねこ達もずいぶん歳をとって、人間で
言ったらおばあさんくらいで、毎日やわらかく
て栄養のある物をやっても全然太らんの。歳が
大きいでしょうがないんだに。」
義母もねこ達も、いくらご飯を食べても太り
ません。
私は義母の介護を、主人はねこ達の介護をし
ています。 ヤレヤレ……。

